

NEC

P C 9 8 -

NX

活用ガイド 再セットアップ編

PC98-**NX** シリーズ

VersaPro VersaPro J

(Windows XP Tablet PC Edition 2005インストールモデル)

本機に添付されているマニュアルを、目的にあわせてご利用ください

ご購入いただいたモデルによっては、下記以外にもマニュアルが添付されている場合があります。『はじめにお読みください』の「7 マニュアルの使用方法」でご確認ください。

- ◆ 添付品の確認、本機の接続、Windowsのセットアップ
→ 『はじめにお読みください』
- ◆ 本機を安全に使うための情報
→ 『安全にお使いいただくために』
- ◆ 本機の各部の名称・機能、本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明、システム設定(BIOS設定)
→ 『活用ガイド ハードウェア編』(電子マニュアル)
- ◆ 本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除/追加
→ 『活用ガイド ソフトウェア編』(電子マニュアル)
- ◆ トラブル解決方法
→ 『活用ガイド ソフトウェア編』(電子マニュアル)

このマニュアルです

- ◆ 再セットアップ方法
→ 『活用ガイド 再セットアップ編』
- ◆ 選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法
→ Office Personal 2003、Office Professional Enterprise 2003があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。
- ◆ パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの企業向け情報機器関連総合サイト「NEC 8番街」のご案内
→ 『保証規定 & 修理に関するご案内』

Microsoft関連製品の情報について

次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft関連製品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。
<http://www.microsoft.com/japan/info/press>



はじめに

このマニュアルは、再セットアップ方法について説明しています。

このマニュアルは、フォルダやファイル、ウィンドウなど、Windowsの基本操作に必要な用語とその意味を理解していること、また、それら进行操作するためのマウスの基本的な動作がひと通りでき、Windowsもしくは添付のアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。

もし、あなたがパソコンに初めて触れるのであれば、上記の基本事項を関連説明書などでひと通り経験してから、このマニュアルをご利用になることをおすすめします。

選択アプリケーション、本機の仕様については、お客様が選択できるようになっているため、各モデルの仕様にあわせてお読みください。

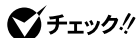
仕様についての詳細は『はじめにお読みください』の「9 付録 機能一覧」をご覧ください。

2004年 9月 初版

このマニュアルの表記について

◆ このマニュアルで使用している記号

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆ このマニュアルで使用している表記の意味

| | |
|--|--|
| 本機 | 次の機種を指します。 VY11F/GL-R、VJ11F/GL-R ※本機がどのモデルに該当するかは、型番を調べればわかります。型番の調べ方、読み方については、『はじめにお読みください』をご覧ください。 |
| Office Personal 2003モデル | Office Personal 2003がインストールされているモデルを指します。 |
| Office Professional Enterprise 2003モデル | Office Professional Enterprise 2003がインストールされているモデルを指します。 |
| Office 2003モデル | Office Personal 2003モデル、またはOffice Professional Enterprise 2003モデルを指します。 |
| FDレスモデル | フロッピーディスクがない状態でご購入いただいたモデルを指します。 |
| CDレスモデル | CD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブがない状態でご購入いただいたモデルを指します。 |
| アプリケーションCD-ROM | 本機添付の「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」を指します。 |

| | |
|-----------------------|---|
| CD/DVDドライブ | CD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。書き分ける必要がある場合は、CD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブと記載します。 |
| 『 』 | 『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。 |
| BIOSセットアップ ユーティリティ | 本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上では「Phoenix BIOSセットアップユーティリティ」と表示されます。 |

◆ このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

| 本文中の表記 | 正式名称 |
|--|--|
| Windows、Windows XP Tablet PC | Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition 2005 |
| Office Personal 2003 | Microsoft® Office Personal Edition 2003 (Microsoft® Office Word 2003、Microsoft® Office Excel 2003、Microsoft® Office Outlook® 2003、Microsoft® Office Home Style ⁺) |
| Home Style ⁺ | Microsoft® Office Home Style ⁺ |
| Office Professional Enterprise 2003 | Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 (Microsoft® Office Word 2003、Microsoft® Office Excel 2003、Microsoft® Office Outlook® 2003、Microsoft® Office PowerPoint® 2003、Microsoft® Office Access 2003、Microsoft® Office Publisher 2003、Microsoft® Office InfoPath™ 2003) |
| Office OneNote 2003 | Microsoft® Office OneNote® 2003 |

◆ このマニュアルで使用している画面

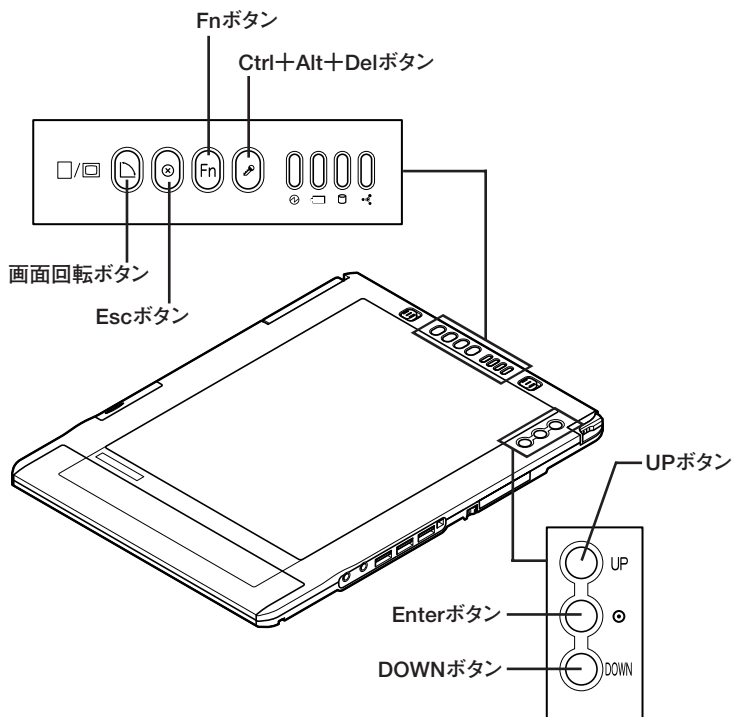
- ・ このマニュアルに記載の画面は、実際のものとは多少異なることがあります。

◆ 再セットアップの操作、画面の表記について

再セットアップ中の操作は本体のボタンを使用して行います。

本体のボタンの位置、名称については次の通りです(再セットアップ画面では○○ボタンは○○キーと表示されます)。

例： Enterボタン → Enterキー



ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Windows XPおよび本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (9) 本書に記載されているWebサイトや連絡先は、2004年8月現在のものです。

■ 輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards.

NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.

NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

Microsoft、MS-DOS、Windows、Officeロゴ、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。Sonic RecordNow!は、Sonic Solutionsの登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

このマニュアルの構成・読み方

本機添付の「再セットアップ用CD-ROM」を使って本機のシステムを工場出荷時の状態に復元する方法などを説明しています。

必ず「PART1 再セットアップする」の「システムを修復する」、「再セットアップについて」、および「再セットアップの準備」を読んだ後に、再セットアップ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

また、このマニュアルは検索性を高めるため、目次の次に索引を記載しています。

索引に載せてある用語は、目次、注意していただきたい内容(✔**チェック!**)、用語(◆**用語**◆)、メモ(✕**メモ**)を検索するのに都合の良い言葉を選んでいきます。

目次

| | |
|----------------------|----|
| はじめに | 3 |
| このマニュアルの表記について | 4 |
| ご注意 | 7 |
| このマニュアルの構成・読み方 | 8 |
| 索引 | 10 |

PART

1

再セットアップする 11

| | |
|-----------------------------------|----|
| システムを修復する | 12 |
| 前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する | 13 |
| 「システムの復元」を使用してシステムを修復する | 13 |
| 再セットアップについて | 14 |
| 再セットアップが必要になるとき | 14 |
| 標準再セットアップとカスタム再セットアップ | 15 |
| 再セットアップ時の注意 | 16 |
| 再セットアップの準備 | 18 |
| 必要なものをそろえる | 18 |
| ハードディスクのデータのバックアップをとる | 19 |
| 使用環境の設定を控える | 19 |
| 機器の準備をする | 19 |
| 標準再セットアップする | 21 |
| 標準再セットアップする | 21 |
| Windowsの設定をする | 22 |
| カスタム再セットアップする | 23 |
| カスタム再セットアップする | 23 |
| CドライブのみをNTFSで再セットアップする | 24 |
| 全領域を1パーティションにして再セットアップする | 25 |
| ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする | 26 |

PART

2

付録 27

| | |
|----------------------------------|----|
| システムを修復する | 28 |
| セーフモードで起動する | 29 |
| 「セットアップディスク」を使用してシステムを修復する | 29 |

索引

英数字

Windowsの設定 …………… 22

Windows XP セットアップディスク … 30

カ行

カスタム再セットアップ …… 15, 23

サ行

再セットアップ …………… 14

システムの復元 …………… 13

システムを修復する …………… 12, 28

セーフモード …………… 12, 29

ハ行

標準再セットアップ …………… 15, 21

1

再セットアップする

Windowsを再セットアップする方法について説明します。

この章の読み方

必ず「システムを修復する」、「再セットアップについて」、および「再セットアップの準備」を読んだ後に、再セットアップ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

この章の内容

| | |
|---------------------|----|
| システムを修復する | 12 |
| 再セットアップについて | 14 |
| 再セットアップの準備 | 18 |
| 標準再セットアップする | 21 |
| カスタム再セットアップする | 23 |

システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

システムの修復方法には、次の方法があります。どの方法を使うかはシステムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。

✔ チェック!!

網掛けしている対処方法を行うには、別売の当社製USB接続キーボード、またはUSB接続マウスが必要です。

セーフモードを利用してシステムを修復
「PART2 付録」の「システムを修復する」(P.28)

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復
「前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する」(P.13)

「システムの復元」を使用してシステムを修復
「システムの復元」を使用してシステムを修復する」(P.13)

「セットアップディスク」を使用してシステムを修復
「PART2 付録」の「システムを修復する」(P.28)

再セットアップを行う
「再セットアップについて」(P.14)

使用しないアプリケーションを削除したい場合や、削除したアプリケーションを再追加したい場合、また、Windows を再セットアップした後にアプリケーションを追加したい場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」をご覧ください。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

システムを変更した後で、Windowsが起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することができます。

✓チェック!!

- ・ 前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
- ・ 構成変更後2回以上正常に起動した後では、その変更前の構成には戻りません。

前回正常起動時の構成を使用する場合は以下の手順で行います。

- 1 問題があるWindowsを起動する
- 2 「NEC」ロゴの画面が表示されたら、「Windows拡張オプションメニュー」が表示されるまで、数回セキュリティボタンを押す
- 3 「Windows拡張オプションメニュー」が表示されたら、「前回正常起動時の構成」を選択し、Enterボタンを押す
- 4 「オペレーティングシステムの選択」画面が表示された場合は、Enterボタンを押す
これで、前回正常起動時の構成を使用してWindowsが起動します。

「システムの復元」を使用してシステムを修復する

「復元ポイント」と呼ばれるバックアップデータを利用して、システムを復元します。

Windowsが正常に起動しない場合は、セーフモードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

✓チェック!!

セーフモードでは、復元ポイントの作成はできません。

「システムの復元」、「復元ポイント」の詳細については「ヘルプとサポート」をご覧ください。



再セットアップについて

再セットアップを行うと、壊れてしまった本機のシステムを復旧させることができますがハードディスクに保存したファイルは消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをご確認の上、以下の注意事項をお読みになってから再セットアップの準備へ進んでください。

再セットアップが必要になるとき

次のようなとき、本機の再セットアップが必要です。

1. トラブルによるシステムの復旧をするため

- ・ 電源を入れても電源ランプは点灯するが、Windowsが動作しない。
- ・ ハードディスク内のプログラムが正常に動作しない。
- ・ ハードディスク内のシステムファイルを誤って消してしまった。
- ・ システムの修復を行っても問題が解決できない。
- ・ セーフモードで起動しても問題が解決できない。

2. ハードディスクの設定を変更するため

- ・ Cドライブの容量を変更したい。
- ・ ハードディスクを1つのパーティションにしたい。

3. Windowsの設定を変更するため

- ・ Windowsを工場出荷時の状態に戻したい。
- ・ 登録した名前を変更したい。

用語 再セットアップ

本機のシステムが壊れてしまったときに、「再セットアップ用CD-ROM」に入っているデータをもとに、工場出荷時と同じ状態に戻す作業のことです。

ハードディスクの構成を変えるときも、ハードディスクをフォーマット(初期化)し直すとシステムが消えてしまうので、再セットアップが必要です。

標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには標準再セットアップモードとカスタム再セットアップモードがあります。ここではすべての再セットアップモードについて説明します。

✓チェック!!

本機の再セットアップにはCD/DVDドライブが必要です。
CDレスモデルをお使いの場合は、別売のCD/DVDドライブ(USB接続のCD/DVDドライブ)を購入してください。

◎標準再セットアップ

内蔵ハードディスクドライブをすべて工場出荷時と同じ状態に戻します。初心者の方およびハードディスクについて詳しくご存知でない方は、必ずこの方法で再セットアップしてください。

◎カスタム再セットアップ

Cドライブのみを再セットアップしたい、Cドライブの容量を変更したい場合は、この方法で再セットアップしてください。
以降の説明をご覧になり、再セットアップ方法を選択してください。

次の方法から再セットアップ方法を選択してください。

■CドライブのみをNTFSで再セットアップする

内蔵ハードディスクドライブのCドライブのみをNTFSで再セットアップします。

Dドライブ以降はフォーマットされず、データを残しておくことができます。

■全領域を1パーティションにして再セットアップする

内蔵ハードディスクドライブの全領域を1つのパーティション(NTFS)にして再セットアップします。Cドライブのハードディスク容量を最大にすることができます。

内蔵ハードディスクドライブの内容は全て消えます。必ずデータのバックアップを行ってください。

■ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする
(ユーザー設定による再セットアップ)

内蔵ハードディスクドライブの領域を1GB単位(NTFS)で5GBから自由に設定して再セットアップします。

✔チェック!!

ハードディスクの記憶容量は、1Mバイト=1,000,000バイト、1Gバイト=1,000,000,000バイトで計算したときのMバイト値、Gバイト値を示しています。OSによっては、1Mバイト=1,048,576バイトでMバイト値を、1Gバイト=1,073,741,824バイトでGバイト値を計算していますので、この値よりも小さな値で表示されます。

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップをすることができません。また、画面で指示された以外の操作をすると、正しく再セットアップできない場合があります。

◎再セットアップは途中でやめない


いったん再セットアップを始めたら、再セットアップの作業を絶対に中断しないでください。作業を中断すると故障の原因となります。必ず最後まで通して行ってください。万が一再セットアップの作業を中断してしまった場合は、正しく再セットアップされていない可能性があるので、再セットアップを最初からやり直してください。

◎Windowsの設定をするときは長時間放置しない

Windowsの設定をする際に、入力操作の必要な画面では長時間放置しないでください。

◎再セットアップ後の状態について

購入後にインストールしたアプリケーションや作成されたデータは復元されません。インストールし直してください。また、再セットアップ後に周辺機器の設定はすべて初期状態になります。もう一度設定し直してください。

 **チェック!!**

Cドライブ以外のドライブにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。再セットアップ後にアプリケーションがうまく動作しなくなった場合は、アプリケーションを再インストールしてみてください。

◎ ダイナミックディスクについての注意

本機の再セットアップはダイナミックディスクをサポートしていません。

◎ 起動ハードディスクドライブに拡張パーティションを作成した場合の注意

再セットアップする前に拡張パーティションにある必要なデータをバックアップしたあと、拡張パーティションを削除してから再セットアップしてください。また、再セットアップ中に「無効なメディアの種類です」と表示された場合は「中止」を選択し、処理を継続してください。



再セットアップの準備

ここでは、再セットアップを行う前の必要な準備について説明しています。再セットアップを行う前に必ずお読みください。

必要なものをそろえる

再セットアップには最低限次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

✓チェック!

本機の再セットアップにはCD/DVDドライブが必要です。
CDレスモデルをお使いの場合は、別売のCD/DVDドライブ(USB接続のCD/DVDドライブ)を購入してください。

- ・ 『はじめにお読みください』
- ・ 「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」
- ・ 「再セットアップ用CD-ROM」
- ・ Office Personal 2003モデルをお使いの場合
 - ・ 「Office Personal 2003」のCD-ROM
 - ・ 「Home Style+」のCD-ROM
 - ・ 「Office OneNote 2003」のCD-ROM
- ・ Office Professional Enterprise 2003モデルをお使いの場合
 - ・ 「Office Professional Enterprise 2003」のCD-ROM
 - ・ 「Office OneNote 2003」のCD-ROM

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行うと、ハードディスク内に保存しておいたデータやアプリケーションはすべて消えてしまいます。消したくないデータがある場合は、データのバックアップをとってから再セットアップしてください。

✓チェック!

マルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップを行ってください。

使用環境の設定を控える

再セットアップを行うと、ネットワークの設定などはすべて工場出荷時の状態に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

- ・ 無線LAN ON/OFFスイッチをオフにする
- ・ 本機の電源を切る
- ・ 周辺機器を取り外す(CD/DVDドライブを除く)
- ・ CD/DVDドライブを使える状態にする
- ・ ACアダプタを接続する

◎無線LAN ON/OFFスイッチをオフにする

無線LANが内蔵されているモデルの場合は、無線LAN ON/OFFスイッチがオフになっていることを確認してください。無線LAN ON/OFFスイッチがオンになっている場合は、再セットアップの前にオフにしてください。

◎本機の電源を切る

スタンバイ状態や休止状態になっている場合は、復帰してから電源を切ってください。

◎周辺機器を取り外す

CD/DVDドライブ以外の周辺機器を取り外して『はじめにお読みください』をご覧になり、購入時と同じ状態にしてください。

チェック!!

本機にLANケーブルが接続されている場合は、再セットアップを開始する前にいったん取り外してください。

◎CD/DVDドライブを使える状態にする

再セットアップを開始する前にCD/DVDドライブを使える状態にしておいてください。

◎ACアダプタを接続する

バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

これで「再セットアップ」の準備がすべて整いました。
再セットアップの方法により次の項目に進んでください。

〈標準再セットアップする場合〉

「標準再セットアップする」(P.21)

〈カスタム再セットアップする場合〉

「カスタム再セットアップする」(P.23)

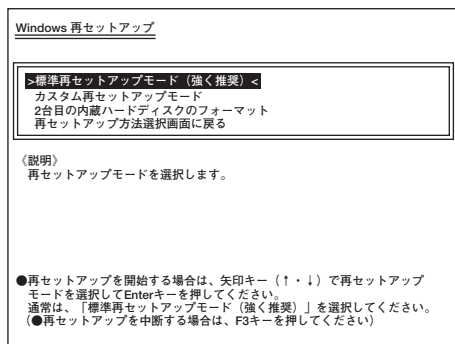
標準再セットアップする

標準再セットアップする

✓チェック!!

再セットアップ中にCD-ROMの入れ替えを要求された場合は、画面の指示に従いCD-ROMを入れ替えてください。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「アプリケーションCD-ROM」をCD/DVDドライブにセットする
- 3 「再セットアップ方法を選択します」と表示されたら、「再セットアップ用CD-ROMを使用して再セットアップ」を選択し、Enterボタン \odot を押す
- 4 「再セットアップ用CD-ROMを使って、Windows XPの再セットアップを行います。」と表示されたら、Enterボタン \odot を押す
- 5 次の画面が表示されたら、「標準再セットアップモード(強く推奨)」を選択し、Enterボタン \odot を押す



これ以降の手順は画面の指示に従って行ってください。

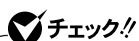
次に「Windowsの設定をする」へ進んでください。

Windowsの設定をする

Windowsのセットアップを行います。

◎Windowsのセットアップ

『はじめにお読みください』の「5 Windowsのセットアップ」をご覧くださいになり、使用するWindowsのセットアップを行ってください。



Windowsのセットアップと画面の調整が終了したら、一度電源を切ったあと、『はじめにお読みください』の「8 使用する環境の設定と上手な使い方」をご覧くださいになり、必要に応じて各種の設定などを行ってください。

次に「◎Office Personal 2003、Office Professional Enterprise 2003、またはOffice OneNote 2003を再インストールする (Office 2003モデルのみ)」へ進んでください。

◎Office Personal 2003、Office Professional Enterprise 2003、 またはOffice OneNote 2003を再インストールする (Office 2003 モデルのみ)

各アプリケーションを再インストールしてください。

再インストールの方法は『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」をご覧ください。

次に「◎購入後に行った設定をやり直す」へ進んでください。

◎購入後に行った設定をやり直す

購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなります。再度、設定し直してください。別売の周辺機器がある場合は接続して設定し直してください。ネットワークの設定なども再設定してください。また、別売のアプリケーションをインストールしていた場合もインストールし直してください。

以上でWindowsの再セットアップは終了です。

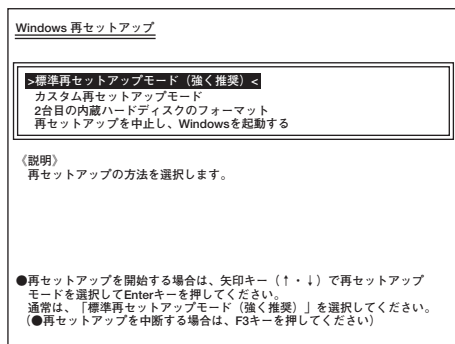
カスタム再セットアップする

カスタム再セットアップする

✓チェック!!

再セットアップ中にCD-ROMの入れ替えを要求された場合は、画面の指示に従いCD-ROMを入れ替えてください。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「アプリケーションCD-ROM」をCD/DVDドライブにセットする
- 3 「再セットアップ方法を選択します」と表示されたら、「再セットアップ用CD-ROMを使用して再セットアップ」を選択し、Enterボタン \odot を押す
- 4 「再セットアップ用CD-ROMを使って、Windows XPの再セットアップを行います。」と表示されたら、Enterボタン \odot を押す
- 5 次の画面が表示されたら、「カスタム再セットアップモード」を選択し、Enterボタン \odot を押す



これ以降の操作は、再セットアップ方法により異なりますので、それぞれのページへ進んでください。

- ・「CドライブのみをNTFSで再セットアップする」(P.24)
- ・「全領域を1パーティションにして再セットアップする」(P.25)
- ・「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする」(P.26)

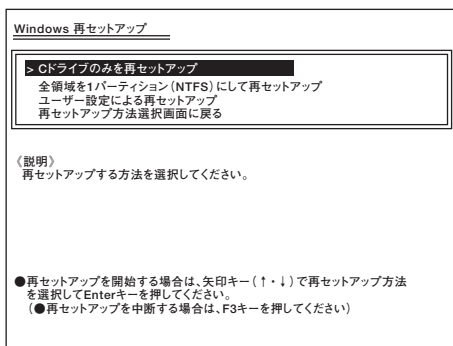
CドライブのみをNTFSで再セットアップする

CドライブのみをNTFSで再セットアップしたい場合は、この方法で行います。

✓チェック!

再セットアップを行うハードディスクに、Cドライブより大きい未割り当ての領域が存在する場合には、Cドライブのみの再セットアップができない場合があります。未割り当ての領域をパーティションとして確保してから、「Cドライブのみを再セットアップ」を行ってください。

1 次の画面が表示されたら、「Cドライブのみを再セットアップ」を選択し、Enterボタン⓪を押す



これ以降の手順は画面の指示に従って行ってください。

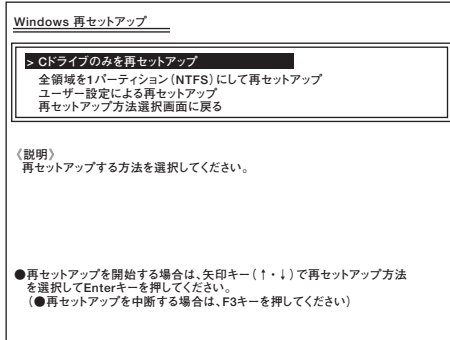
「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「標準再セットアップする」の「Windowsの設定をする」(P.22)へ進んで、その後の操作を行ってください。

全領域を1パーティションにして再セットアップする

全領域を1パーティション (NTFS) にしたい場合は、この方法で行います。

- 1 次の画面が表示されたら、「全領域を1パーティション (NTFS) にして再セットアップ」を選択し、Enterボタン \odot を押す



これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

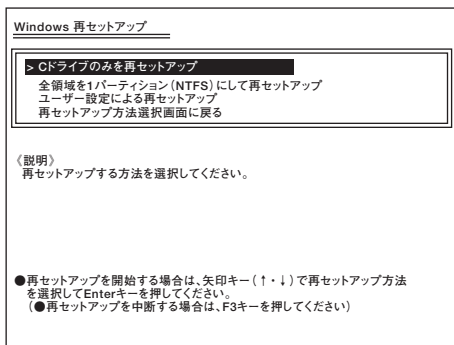
「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「標準再セットアップする」の「Windowsの設定をする」(P.22)へ進んで、その後の操作を行ってください。

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする

Cドライブの領域を変更したい場合は、この方法で行います。
Cドライブの領域を1GB単位(NTFS)で5GBから自由に設定して再セットアップすることができます。

1 次の画面が表示されたら、「ユーザー設定による再セットアップ」を選択し、Enterボタン \odot を押す



これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

✓チェック!!

ハードディスクの記憶容量は、1Mバイト=1,000,000バイト、1Gバイト=1,000,000,000バイトで計算したときのMバイト値、Gバイト値を示しています。

OSによっては、1Mバイト=1,048,576バイトでMバイト値を、1Gバイト=1,073,741,824バイトでGバイト値を計算していますので、この値よりも小さな値が表示されます。

「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「標準再セットアップする」の「Windowsの設定をする」(P.22)へ進んで、その後の操作を行ってください。

付 録

USB接続のキーボード、またはマウスを使用してシステムを修復する方法を説明します。

この章の読み方

別売の当社製USB接続キーボード、またはUSB接続マウスを使用してセーフモードで起動する方法、およびセットアップディスクを使用してシステムを修復する方法について知りたいときにお読みください。

この章の内容

システムを修復する28

システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

システムの修復方法には、次の方法があります。どの方法を使うかはシステムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。

✓チェック!!

網掛けしている対処方法については「PART1 再セットアップする」の「システムを修復する」(P.12)、または「再セットアップについて」(P.14)をご覧ください。

セーフモードを利用してシステムを修復
「セーフモードで起動する」(P.29)

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復
「前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する」(P.13)

「システムの復元」を使用してシステムを修復
「「システムの復元」を使用してシステムを修復する」(P.13)

セットアップディスクを使用してシステムを修復
「「セットアップディスク」を使用してシステムを修復する」(P.29)

再セットアップを行う
「再セットアップについて」(P.14)

使用しないアプリケーションを削除したい場合や、削除したアプリケーションを再追加したい場合、また、Windows を再セットアップした後にアプリケーションを追加したい場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」をご覧ください。

セーフモードで起動する

セーフモードはWindowsの正常な起動を行えるようにするための、特殊な診断モードです。以下の手順でセーフモードを起動させてください。

✓チェック!!

この作業には別売の当社製USB接続キーボードが必要です。
また、マウスによる操作が必要な場合は、USB接続マウスが必要です。
USB接続マウスが添付されていないモデルをお使いの場合は、別売の当社製USB接続マウスが必要になります。

- 1 Windowsを起動する
- 2 「NEC」ロゴの画面が表示されたら、「Windows拡張オプションメニュー」が表示されるまで、数回セキュリティボタンを押す
- 3 「Windows拡張オプションメニュー」が表示されたら、「セーフモード」を選択し、Enterボタンを押す
- 4 「オペレーティングシステムの選択」画面が表示された場合は、Enterボタンを押す

「セットアップディスク」を使用してシステムを修復する

ファイルなどの破損により、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しなかった場合は、次の手順で「Windows XP セットアップディスク」を作成し、システムを修復してください。

✓チェック!!

- システムの修復を行うには十分な知識が必要です。
あらかじめ「ヘルプとサポート」をご覧になり準備を行ってください。
- この作業にはUSB接続のキーボード、およびフロッピーディスクドライブが必要です。
FDレスモデルをお使いの場合は、別売のフロッピーディスクドライブ(PC-VP-BU21)が必要になります。

◎「Windows XP セットアップディスク」の作成

✔チェック!!

「Windows XP セットアップディスク」を作成するには、1.44MBフォーマット済のフロッピーディスクが6枚必要です。また、Microsoft社ホームページからダウンロードを行うための、インターネット接続環境が必要です。

- 1 インターネットに接続し、Microsoft社の次の場所にアクセスする

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;310994>

✔チェック!!

「Windows XP Professional SP2」用のセットアップブートディスクをダウンロードしてください。

- 2 掲載されているプログラムをダウンロードし、実行する
画面の指示に従って「Windows XP セットアップディスク」の作成を行ってください。「Windows XP セットアップディスク」の作成が終了したら、作成した「Windows XP Setup Boot Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。
- 3 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」をクリック
- 4 次のコマンドを実行する
A: [Enter]
expand -r txtsetup.si_ . [Enter]
del txtsetup.si_ [Enter]
exit [Enter]
- 5 メモ帳を起動し、「Windows XP Setup Boot Disk」内の「txtsetup.sif」を開く

6 [SetupData]セクションに次の修正を加えて、上書き保存する [SetupData]

```
SetupSourceDevice = ¥device¥harddisk0¥partition1  
(行の追加)  
SetupSourcePath = "¥Windows"
```

✓チェック!!

この記述はi386フォルダのある場所を指定するものです。i386フォルダを元の場所から移動した場合は、記述を変更してください。

harddisk は、ハードディスクの番号です(0から始まります)

partition は、パーティションの番号です(1から始まります)

ハードディスク、パーティションの番号は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「管理ツール」→「コンピュータの管理」→「記憶域」→「ディスクの管理」で確認してください。

以上で「Windows XP セットアップディスク」の作成は終了です。
次に「◎「回復コンソール」の開始」へ進んでください。

◎「回復コンソール」の開始

- 1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows XP Setup Boot Disk」をセットする
- 2 画面の指示に従って、セットアップディスクを入れ替える
- 3 「セットアップの開始」画面が表示されたら、Windows XPをセットアップするか、Windows XPを修復するかを指定するよう聞かれるので、[R]を押して修復を選択する
- 4 キーボードを選択する画面が表示されたら、画面の指示に従ってキーボードの選択を行う
- 5 回復コンソールが起動する
- 6 回復コンソールのコマンドを用いて修復を行う

以上でシステム修復作業は終了です。

このマニュアルは再生紙(古紙率100%)を使用しています。



活用ガイド

再セットアップ編

PC98-**NX** シリーズ

VersaPro

VersaPro J

(Windows XP Tablet PC Edition 2005
インストールモデル)

初版 2004年9月
NEC



* 8 1 0 6 0 2 1 7 0 A *

853-810602-170-A
Printed in Japan